

建設キャリアアップシステム（CCUS）活用モデル工事を実施しませんか

➤ モデル工事のいいところ

○ 技能者の雇用に有利

- 技能者一人ひとりの「技能」と「経験」をしっかりと「認め」「育てる」仕組みです。
技能者の評価に繋がる
事業者の施工能力の見える化に繋がる

○ 工事成績評定で評価

- 基準を達成した場合、工事成績（考査項目「創意工夫」）を1点加点
※受注者の責によらずモデル工事の対象外となった場合や基準を未達成の場合も、減点措置は講じません。

条件	基準
• 事業者登録	• 元請のみ。下請の登録は求めない。
• 技能者登録	• 1名以上
• 管理者ID（現場管理者）登録	• 当該現場の登録
• 現場にカードリーダーを設置	• 実働日数30日以上ICカードを読み取る

➤ モデル工事は大変そう？

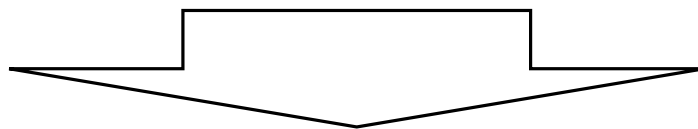
○ CCUSに登録して、現場に設置されたカードリーダー等にタッチするだけ!!

- 事業者登録、技能者登録は1度の登録で大丈夫（管理者ID登録は現場ごとの登録が必要）
- CCUSに登録された就業履歴と資格によりカードの色がレベルアップします。
- カードをタッチすると建退共で退職金の掛金が積み立てられます。
※現場へのカード持参を忘れた場合および読み取りを忘れた場合でも、後日登録可能

➤ お金がかかるのでは？

○ CCUSに必要な経費（一部）を変更計上します。

- カードリーダー設置費、カードタッチ費用について、実績に基づき変更設計時に積上げ計上します。
※カードリーダー設置費用は新規購入に限り、最大3万円かつ1工事1台までとする。
※なお、リースの場合は受注者負担とする。また、PCやタブレット等の機器費、通信費や機器の設置費、システム登録料や管理者ID利用料は受注者負担とする。



この工事で建設キャリアアップシステムを活用できないか、ご検討をお願いします。

※県土整備部及び都市建築部発注の工事が対象です。